
独り言

蒼みかん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

独り言

【Nコード】

N4294P

【作者名】

蒼みかん

【あらすじ】

ねえ、君は『胸にぽっかりと穴が空いていると感じた』経験はないですか？

一日限りの日記。その時に感じてた気持ちを吐き出しています。中二病入ってるかも。ひたすら独り言。自己満足の塊な文章です。もし暇だったら見てって下さい。

友達とか仲間を持つている人たちを羨ましいと何度も思った。家族以外で自分を理解してくれる存在がいたら、どれほど幸せだろうか。家族でさえ踏み込めない何か、自分自身でさえ把握できていない虚無感のようなモノがずっとある。

それは、友達に助けられてる人とかドラマのワンシーンで友達と幸せに笑いあっている人たちとか。そういった《特別な存在》というものを認識するたびに強くなっていった。酷いときには幼児向けのアニメの、ありきたりな友情とやらを見て涙が出そうになった。

年々酷くなっていくばかりのこの辛いものがなければ、私はきっと幸せだと感じていたのだろうか。ようやく友人と呼べる人ができて、そこそこ人間関係も良好なのに。どうしてずっと虚無感が消えないのだろうか。

ぽっかりと胸に空洞があると言った方が正しいのかもしれない。空洞について深く考えようとするたびに胸を締め付けられるような錯覚。一体私は何を欲しているのだろうか。

私のことを誰よりも理解してくれる人だろうか。前に進めるよう心をくわいてくれる人だろうか。無邪気に甘えてくる子供のような人だろうか。私をドロドロに甘やかして、包み込んでくれる人だろうか。

多分、私は「誰にも侵されることのない絶対的な私だけの世界」が欲しいのだと思う。

その世界の中では私だけが王様になれる。私の命令には絶対服従、私のことだけを思い愛してくれる、私のことを第一に考えてくれる、

私のことを絶対的存在だと認識してくれる。依存、執着と言い換え
てもいいくらいの、そんな感情を向けて欲しいのだと思う。

そして、私はそんな皆のために心をくだいて、皆が幸せになれるよ
うに尽くすのだろう。私は、そんな夢の国が欲しいんだ。

自然が豊かで、田舎にある小さな貧乏な国。皆つつましく暮らして
いるのかもしれない。あるいは贅沢三昧している人もいるかもしれ
ない。

でも、毎日皆が生きているって実感できて。幸せとか明日が楽しみ
だとか。そんな当たり前のことを全員感じて。戦争はあっても争い
はなくて、誰かが仲間外れにならない。誰もが愛し愛されている国。
私はそんな国の王様になりたい。なつて、みんなを愛し愛されたい。
そして、私だけの家族を持って、最後は一番愛した人に看取っても
らいたい。

そんな幸せな人生を、私は送りたいんだ。

贅沢なことを言っている自覚は、はっきり言ってあんまりない。
でも、だから、欲しいんだ。

愛してる。

愛されてる。

そんな実感をもって、私は生きたい。行き続けたい。生きてみたか
った。

これから、そんな風に生きられるだろうか。

もし、そんな風に生きていこうと思うなら、自分をさらけ出さなく
てはいけない。

でも、そんな怖いことはできない。

もし本当の自分を受け入れてもらえなかったら？軽蔑されたら？また独りになった挙句、蔑まれて心が殺されそうになったら？粉々に砕けてしまったとしたら？

ああ、嗚呼、ああああああああ、怖い怖い怖い怖い……。

そんなの耐えられない。無理。無駄。否定。拒否。不可能。出来ない。そんな苦痛を感じたくない。

あるのはただひたすら恐怖だけ。

だからっ、だから……無理だろう。出来ない。やろうとも思えない。無い物ねだりをしようだなんていう気はない。

でも。たった一人でもいいから。

私のことを愛して下さい。私もあなたを愛すから。

お願いだから、私をこの虚無の中に放り出さないで下さい。

まだ、死にたくないよ……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4294p/>

独り言

2010年12月11日13時51分発行